

まちの話題

勇壮に駆け抜ける

津屋崎祇園山笠



▲1番山 岡流

▲2番山 北流

▲3番山 新町流

夏の訪れを告げる山笠。追い山の安全祈願「裸参り」が7月16日に、そして「追い山」が7月17日にありました。今年の一番山は岡流、二番山は北流、三番山は新町流。追い山では男衆が重量トンを超えるという山を担ぎ、見物客でにぎわう津屋崎の街を勢いよく勇壮に駆け抜けていました。



▲もしもに備えて本番前の5月15日、山笠本部役員たち約40人が救命講習を受けました

慣れない手つきで田植えにチャレンジ

親子ふれあい体験 御田植え祭



▲親子で農業が楽しめる田植え体験

西郷川花園横の水田で6月19日、親子ふれあい田植え体験がありました。市内外から、田植えをしたことがない多くの親子が参加していました。水田の中は一歩進むごとに足を取られます。子どもたちは、洋服を泥だらけにしながらも楽しそうに田植え体験をしていました。



▲田植え歌に合わせて横一列で植えていました

「西郷川花園には菜の花とコスモスを見に来たことがありますが、田植え体験までできるとは。子どもも喜んでいました」と語っていました。世界遺産候補の新原・奴山古墳群そばの水田でも6月26日、田植えをしていました。社会福祉法人「玄洋会」が、食への感謝の気持ちを込めて昨年からはじめた御田植え祭です。かさをかぶった田植え衣装で女性職員が、古墳群を背景に手植えしていました。

便利なマイナンバーカード

コンビニで各種証明書交付

住民票の写しや印鑑登録証明書などを7月1日からコンビニエンスストアで取得できるようになりました。マイナンバーカードを持っていないことが条件です。開始を記念して津屋崎のセブンイレブんで開始式がありました。手数料は市役所で取得するより50円お得で、利用可能時間は午前6時30分から午後11時までです。利用できる店舗はセブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、サークルKサンクスです。仕事や家事で忙しく市役所に行く時間がないときなど、便利です。



▲業務開始式のテープカット

藍の家保存会が優秀賞

地域再生大賞を受賞



▲小山市長へ報告に

共同通信社と地方新聞社が地域活性化に取り組み団体を取り上げてエールを送ろうと設けた地域再生大賞。その優秀賞を藍の家保存会が受賞しました。藍の家保存会は津屋崎で20年以上にわたり、まちおこしに取り組んでいる団体として評価されました。代表の柴田富美子さんは「嬉しい。皆さんのおかげです」と喜びを語っていました。

きれいな海で楽しんで

福津の海水浴場で海開き



▲福間海水浴場での海開きの様子

毎年、夏になるとたくさんの海水浴客が訪れている福津の4海水浴場。海開きが6月30日から7月15日にかけて、福間、津屋崎、宮地浜、白石浜の順で行われました。水質も良く、きれいで美しい海水浴場として評判です。今年も7月上旬から多くの人でにぎわっていました。水の事故にはくれぐれも注意しましょう。

閉店スーパーマーケット跡地で出前市

東福岡にあんずの里市出店



▲公園側で開いています

勝浦の農産物直売所「あんずの里市」が6月から毎週水曜日、東福岡のスーパー跡地で青空市を始めました。東福岡間ではスーパーが4月末に閉店したばかり。住民があんずの里市に困っていると相談した結果、青空市の開始となりました。市場には新鮮な野菜や肉や魚が並び、住民の皆さんは満面の笑みで買い物を楽しんでいました。

継続は力なり

若木台で丸5年の青空市



▲若木台の青空市を一度利用してみませんか

若木台のJA神興支店で5年以上続いている青空市があります。東福岡同様、スーパーがなくなったことを機に、苦慮した住民から相談を受けた農家や八百屋、農協等が協力し、青空市が始まりました。青空市の佐藤運営委員長は「地域と市場がいい関係だからやっています」と語っていました。営業は毎週日曜日午前8時から1時間程度です。



あなたの周りの身近な出来事や話題をお寄せください。
市広報秘書課 ☎ 43・8113

